

(様式 1-3)

福島県（富岡町）帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

令和 2 年 1 0 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	42	事業名	富岡町災害公営住宅家賃低廉化事業	事業番号	(1)-2-1
交付団体	富岡町	事業実施主体（直接/間接）	富岡町(直接)		
総交付対象事業費	(397,822 (千円)) 566,002 (千円)	全体事業費	(397,822 (千円)) 566,002 (千円)		
帰還環境整備に関する目標					
富岡町災害復興計画(第二次)に基づき、東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故により避難を余儀なくされた帰還困難区域の町民など、経済的理由により住宅再建ができない町民の帰還にあたり、安心して生活できる居住環境整備として災害公営住宅を整備した。 入居者の速やかな生活再建に資するため、居住の安定確保を図る。					
事業概要					
福島第一原子力発電所事故により避難を余儀なくされた帰還者向けに整備された災害公営住宅に入居した町民に対し、経済的支援として家賃の一部を支援する。  ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください <富岡町災害復興計画(第二次)> 【 P61、74 第 5 章 「分野別の具体的取り組み」、「個々の状況に応じた生活再建支援の実施」に位置付けられている】					
当面の事業概要					
<令和 2 年度> 家賃低廉化に対する補助 対象住宅 ・曲田第一団地 木造平屋建 64 戸 ・曲田第二団地 重量鉄骨造 3 階建集合住宅 40 戸 ・栄町団地 重量鉄骨造 4 階建集合住宅 50 戸					
地域の帰還環境整備との関係					
当町は、東日本大震災による地震及び津波災害に加え、原子力災害の被災地であり、住宅被害も、地震による損壊、津波による流失、原子力災害による高線量化、長期避難による野生動物被害など様々であり、町内で生活できる環境を確保し、速やかな生活再建に資する支援を行うことで帰還促進が図られる。					
関連する事業の概要					
富岡町災害公営住宅整備事業 曲田土地区画整理事業					
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

福島県（富岡町）帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

令和 2 年 1 0 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	43	事業名	富岡町災害公営住宅家賃低減事業		事業番号	(1)-3-1
交付団体		富岡町	事業実施主体（直接/間接）		富岡町（直接）	
総交付対象事業費		(41,262（千円） 60,172（千円）	全体事業費		(41,262（千円） 60,172（千円）	
帰還環境整備に関する目標						
富岡町災害復興計画（第二次）に基づき、東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故により避難を余儀なくされた帰還困難区域の町民など、経済的理由により住宅再建ができない町民の帰還にあたり、安心して生活できる居住環境整備として災害公営住宅を整備した。 入居者の速やかな生活再建に資するため、居住の安定確保を図る。						
事業概要						
福島第一原子力発電所事故により避難を余儀なくされた帰還者向けに整備された災害公営住宅に入居した低所得者に対し、経済的支援として家賃の一部を支援する。  ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください <富岡町災害復興計画（第二次）> 【 P61、74 第 5 章 「分野別の具体的取り組み」、「個々の状況に応じた生活再建支援の実施」に位置付けられている】						
当面の事業概要						
<令和 2 年度> 家賃低廉化に対する補助 対象住宅 ・曲田第一団地 木造平屋建 64 戸 ・曲田第二団地 重量鉄骨造 3 階建集合住宅 40 戸 ・栄町団地 重量鉄骨造 4 階建集合住宅 50 戸						
地域の帰還環境整備との関係						
当町は、東日本大震災による地震及び津波災害に加え、原子力災害の被災地であり、住宅被害も、地震による損壊、津波による流失、原子力災害による高線量化、長期避難による野生動物被害など様々であり、町内で生活できる環境を確保し、速やかな生活再建に資する支援を行うことで帰還促進が図られる。						
関連する事業の概要						
富岡町災害公営住宅整備事業 曲田土地区画整理事業						
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						

(様式 1-3)

福島県 (富岡町) 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

令和 2 年 1 0 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	60	事業名	富岡町防災備蓄倉庫備品整備事業	事業番号	◆(1)-10-3-1
交付団体	富岡町		事業実施主体 (直接/間接)	富岡町 (直接)	
総交付対象事業費	2,975 (千円)		全体事業費	2,975 (千円)	
帰還環境整備に関する目標					
<p>富岡町災害復興計画(第二次)の基本方針に基づく具体的な取り組みとして、「自助・共助・公助による地域の安全・安心な暮らしの確保(地域防災・防犯)、災害時に対応した社会システムの構築」を掲げ、食料・燃料などの備蓄の充実など、9つの取組を定めている。</p> <p>災害時における防災機能強化に取り組むための総合的な対策の一環として防災備蓄倉庫の整備を行い、防災・安全を確保した都市形成を進め、安心して帰還できる環境整備を図る。</p>					
事業概要					
<p>東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故の教訓を踏まえ、災害時における防災機能強化に取り組み、有事における居住者や町内一時滞在者への早急な支援体制の構築を具現化するため、令和元年度に整備した防災備蓄倉庫(3ヶ所)の運用上必要な備品を整備する。</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください 【富岡町災害復興計画(第二次)後期 P35 第3章「分野別の具体的な取り組み」に位置付けられている】</p>					
当面の事業概要					
<p>&lt;令和2年度&gt;</p> <p>防災備蓄倉庫備品整備 備蓄品用パレット 588枚</p>					
地域の帰還環境整備との関係					
<p>町の復興拠点となる曲田地区を中心としたまちづくりと一体的に備蓄倉庫の整備を進めることで、緊急時の避難場所の確保と町民の防災意識の高揚、安心安全の確保及び帰還促進につながる。</p>					
関連する事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	(1)-10-3				
事業名	富岡町防災備蓄倉庫整備事業				
交付団体	富岡町				
基幹事業との関連性					
<p>当町においては、災害に備えたまちづくりに関する施策として、町内3箇所に防災備蓄倉庫を整備し、避難想定者に対する3日分の食料等や避難所運営に係る資機材の確保を進めており、防災備蓄倉庫の運用上必要となる備蓄品用パレットを整備する。</p>					